

タダノサービス情報 〈高所作業車〉

TSV18-056

サブフレーム締結ボルトの点検について

車両のシャシフレームと高所作業装置は、サブフレームを介してボルトで締結されています。急激な段差乗り越えや坂道と平地を繰り返す等、過酷な走行条件下で使用された場合、サブフレーム締結ボルトに異常（緩み、脱落、伸び、錆、亀裂）が発生する場合があります。

当該ボルトは、定期自主検査（月例）および特定自主検査（年次）時に定期的な点検が必要ですので、適切な実施をお願いします。



【定期自主検査（月例）】

サブフレーム締結ボルトに異常（緩み・脱落・伸び・錆・亀裂）がないか目視にて点検してください。

【特定自主検査（年次）】

サブフレーム締結ボルトに異常（緩み・脱落・伸び・錆・亀裂）がないか目視とテストハンマーで点検してください。

※点検の結果、ボルトに異常を発見した場合は、必ず全てのボルト交換が必要です。

メンテナンスのご用命はタダノ指定サービス工場へ



株式会社 タダノ サービス企画部作成